

アウトドアの「学び生かす」 南富良野高生ら講習修了



【南富良野】南富良野高の3年生3人と教諭2人の計5人が、知事が認定する北海道アウトドア講習の修了証明書を受け取った。3人は2021年開始の学校設定科目「アウトドア」を学んだ1期生。3年間の学びの集大成として、「高校卒業後も講習で学んだ経験を生かしたい」と話す。

同高はアウトドア教育に力を入れている。同アウトドア講習は修了すれば北海道アウトドア検定の基礎分野合格と同程度の知識を持っていると認められる。

講習は昨年12月20日に札幌市内で行われ、5人は座学と実技を通じて、登山時の注意点やロープの縛り方、止血法、自動体外式除細動器（AED）の使い方を6時間ほどかけて学んだ。

講習を受けた3年の秋田誠也さん（18）は「ロープワークなど日常生活でも使える内容で、ためになった」と話した。（相武大輝）

令和6年（2024年）1月25日

北海道新聞朝刊